

## 平成25年度事業報告について

当事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため平成25年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

### 1.本部

#### (1) 管理的経費

239 千円

##### ① 理事会及び評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
平成25年度臨時評議員会	5月20日	※みなし決議	・評議員の選任
第92回理事会	5月27日	さぬきこどもの国	・平成24年度事業報告 ・平成24年度収支決算 ・定時評議員会の招集について
平成25年度定時評議員会	6月20日	香川県社会福祉総合センター	・平成24年度事業報告 ・平成24年度収支決算
第93回理事会	3月27日	さぬきこどもの国	・平成25年度収支補正予算 ・平成26年度事業計画 ・平成26年度収支予算 ・資産運用計画 ・諸規程の一部変更 ・評議員会の目的である事項

### 公3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

#### (2) 基金事業

基金（5億円）の運用益により、地域における子育て支援や児童の健全育成の推進を目的として、下記の事業を実施した。

<h4>①地域子育て人材育成事業</h4> <p>I 地域で子育て支援に取り組んでいる子育て支援団体等のスタッフの知識や技術の向上を目的に、県外で実施される子育て関係の研修会等へ参加するための費用、技術向上を図るための研修会を開催する経費、子育てボランティアを活用した事業を実施する団体経費の一部を助成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 研修会等参加事業 上限3万円 5団体9名助成</li> <li>○ 研修会等開催事業 上限10万円 6団体助成</li> <li>○ 子育てボランティア活用事業 上限10万円 1団体助成</li> </ul> <p>II 放課後児童クラブ指導員が、自らの資質向上を図るために香川県児童館連絡協議会が実施する研修会に参加するための経費の一部を負担した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 助成対象研修会参加者 11名</li> </ul>	<p>844 千円</p>
--	---------------

<p>○ 助成対象負担対象研修会 主催 香川県児童館連絡協議会 (平成 26 年 2 月 18 日開催) 内容 「地域福祉活動」 講師 大分大学教育福祉科学部 大学院福祉社会科学部 教授 衣笠一茂氏</p> <p>内容 「表現活動」 講師 劇団プレイバックーズ 代表 宗像佳代氏</p>
---

②地域子育てサポート事業	1,915 千円
<p>新しく親になった方に、妊娠から出産、子育てまでの行政サービス情報パンフレット等を配布。乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>○ 情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ご存知ですか？子育て支援サービス「みんな子育て応援団」</li> <li>・みんな子育て応援団～かがわ子育て便利帖～</li> <li>・さぬきこどもの国リーフレット</li> </ul> <p>約 8,900 世帯に配布</p>	
③子育て家庭応援事業	2,701 千円
<p>子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、妊娠、出産、育児、家庭、教育などの子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。</p> <p>○ みんな子育て応援団かわら版の発行 発行：年 3 回（平成 25 年 7 月、11 月、26 年 3 月） 発行部数：各 150,000 部</p>	
④お父さん応援事業	322 千円
<p>妊娠・出産・子育てに父親が関心を持ち、主体的に取り組めることを目的とし、新たに父親となる方に子どもの成長や子供や母親に対するメッセージを記録でき、後々、成長した子どもの宝物になるような冊子を作成した。</p> <p>○ お父さんの子育てメモリー発行 発行部数：9,000 部 配布方法：母子健康手帳配布時に市町職員から手渡し（平成 26 年 4 月～）</p>	
⑤地域子育て支援拠点情報提供事業	846 千円
<p>子育て中の家庭に対し、地域の子育て支援情報を提供することを目的として、県子育て支援課ホームページ「みんな子育て応援団」に掲載されている地域子育て支援拠点（地域子育て支援センター・つどいのひろば）について、県内の活動状況を調査し、事業団ホームページに掲載し情報発信を行った。</p> <p>○ 掲載拠点数 77</p>	

⑥ 臨時託児室設置促進事業	217 千円
<p>乳幼児等を持つ保護者などを対象とした講座や研修会、イベント等を開催する場合の臨時の託児室の設置・運営経費を助成することにより保護者の育児不安等の解消へつなげた。また、利用を促進するため県内の託児ボランティア情報の収集を行った。</p> <p>○ 助成の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・助成額 10 万円/件（上限額）</li> <li>・助成対象団体 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体等）</li> <li>・25 年度助成団体 延べ 17 団体</li> </ul>	
⑦ 次代の親の支援検討会事業	0 千円
<p>児童・青少年の健全育成の視点からの有効な施策について、次代を担う若者の視点も取り入れた検討会を行い、事業の実施や県の事業実施への反映を目指す。児童・青少年の健全育成の視点からの有効な施策について、学識経験者や学校教諭等と打合せや事業実施について相談。</p>	
⑧ 助産師のほっと相談室	2,001 千円
<p>I 妊娠、出産、子育てに関する様々な問題や心身にわたる悩みに対する電話相談を実施し子育て中の不安等の解消に努めた。</p> <p>○ 相談窓口の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・件数 653 件</li> <li>・連絡先 一般社団法人香川県助産師会 （常設電話）087-844-4131 （携帯電話）090-4331-7130</li> </ul> <p>II 母乳育児支援事業として、県内 6 エリア 10 会場で「助産師のほっと相談室」を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実績 81 回、2,318 名参加</li> </ul>	
⑨ 親育ちプログラム実施促進事業	1,181 千円
<p>子育てや家庭教育に不安を抱え、孤立しがちな家庭の保護者を応援し、保護者同士のなかまづくりを進めるために、「親育ちプログラム」を活用した講座を実施する団体にその経費の一部を助成し、家庭教育支援基盤の強化を図った。</p> <p>○ 親育ちプログラム（Nobody's Perfect Program）開催団体への助成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上限 35 万円/プログラム</li> <li>・助成団体 4 団体 NPO 法人子育てネットひまわり 西岡医院地域子育て支援センター 東かがわ市教育委員会 NPO 法人さぬきっずコムシアター</li> </ul>	

(3) 受託事業

香川県より委託を受け、子育て支援に関する人材育成事業及び情報提供事業を実施した。

①ひろば交流・連携促進事業（子育て支援コーディネーター養成事業）	1,843 千円
<p>香川県からの委託を受け、ひろば事業者等を対象に「子育て支援コーディネーター」の養成講座を実施し、関係従事者のスキルアップを図るとともに、事業者、行政が地域での子育て支援の環境づくりに向けて協働する体制を推進した。1日目午後、4日目、5日目は、平成23年度、平成24年度子育て支援コーディネーター養成講座修了者のフォローアップ講座としても位置づけ実施した。</p>	
○ プログラム	
1日目（於：県社会福祉総合センター）	10月25日
子育て支援コーディネーターの経緯/メディカルソーシャルワーク/講演会（子ども・子育て支援新制度）等	
2日目（於：さぬきこどもの国）	11月1日
発達障害/児童虐待/カウンセリングマインド 等	
3日目（於：県社会福祉総合センター）	11月5日
意見交換/ソーシャルワーク 等	
4日目（於：サンメッセ香川）	11月8日
意見交換/ソーシャルワーク 等	
5日目（於：サンメッセ香川）	11月15日
意見交換/ソーシャルワーク 等	
6日目（於：サンメッセ香川）	11月20日
地域子育て支援拠点の役割/活動実践紹介 等	
○ 受講者 94名（市町 10名、ひろば 40名、支援センター19名、児童館 7名、社協 16名）	
○ 内修了者 81名（新規 45名、フォローアップ 36名）	
○ 講演会参加者（受講者以外も含む） 241名	

平成 25 年度事業報告の附属明細書（本部）

地域子育て人材育成事業助成団体一覧

○研修会等参加事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
NPO 法人子育てネットひまわり	・子育てひろば全国連絡協議会 リーダー研修（東京）	2 人
社会福祉法人カナン福祉センター	保育所乳児保育担当者研修会（大阪）	1 人
NPO 法人子育てネットくすくす	・2013 年度子育てひろば全国連絡協議会公開セミナー（東京） ・子育てひろば全国連絡協議会 リーダー研修（東京）	2 人
にしおか医院地域子育て支援センター	第 12 回全国子育てひろば実践交流セミナー in おかやま（岡山）	2 人
NPO 法人マイシアター高松	第 12 回全国子育てひろば実践交流セミナー in おかやま（岡山）	2 人
計		9 人

○研修会等開催事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
社会福祉法人観音寺市社会福祉協議会	託児ボランティア養成講座	123 人
NPO 法人子育てネットひまわり	サークルコミュニティペース事業 2013	10 人
香川シュタイナーを学ぶ会	オイリュトミー講座	26 人
NPO 法人子育て応援 NPO フレンズ	子育て支援者・保護者のための講習会	14 人
NPO 法人ミュージックサポートネットワークぱびゅぽ	子育て支援者向け絵本ミュージック	120 人
地域子育てひろば「たんぽぽ」	地域子育てひろば「たんぽぽ」講演会	150 人

○子育てボランティア活用事業

助成の対象	研 修 会	参加人数
NPO 法人子育て応援 NPO フレンズ	クリスマスパーティ 2013	98 人

## 臨時託児室設置促進事業助成団体一覧

助成の対象となったイベント等	日 時	参加人数
マイシアター高松 「鑑賞例会」 ※毎月1回程度開催	平成 25 年 4 月 20 日 ほか 8 回	1,577 人
香川県母子愛育連合会 「総会」、「講演会」	平成 25 年 6 月 14 日 平成 25 年 10 月 23 日	484 人
日本青年会議所四国地区香川ブロック協議会 まちづくり委員会 「公開討論会」	平成 25 年 6 月 29 日	200 人
ヒッポファミリークラブ 「講演会」	平成 25 年 7 月 20 日、21 日	63 人
学校給食と子どもの健康を考える会香川支部 「講演会」	平成 25 年 7 月 28 日	99 人
第 38 回全国学童保育指導員学校四国会場	平成 25 年 6 月 30 日	404 人
香川県私立幼稚園 PTA 連合会振興大会	平成 26 年 2 月 6 日	450 人

## 親育ちプログラム実施促進事業助成団体一覧

助成団体	日 時	参加人数
特定非営利活動法人子育てネットひまわり	平成 25 年 9 月 11 日 ほか 7 回	85 人
にしおか医院地域子育て支援センター	平成 25 年 9 月 30 日 ほか 7 回	84 人
東かがわ市教育委員会生涯学習課	平成 25 年 9 月 10 日 ほか 7 回	69 人
特定非営利活動法人さぬきっずコムシアター	平成 26 年 1 月 20 日 ほか 7 回	92 人

さぬきこどもの国事業所

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

**公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業**

(1) 管理運営事業 181,884 千円

さぬきこどもの国の施設及び設備の維持管理を行った。わくわく児童館チューブ遊具デッキ材交換やリリエントールグライダーテント地交換等の整備等を行うことで、来園者の安全性及び利便性の向上を図った。

(2) 育成事業 158,885 千円

① 企画事業

季節ごとの伝統行事に触れ楽しめる企画や地域団体・企業などとの共催による企画、また、毎月19日の「育児の日」には子育て中の保護者を対象とした企画を実施した。日程等は別紙「平成25年度企画事業等報告」のとおり。

※④こども劇場運営事業と一部重複

② スペースシアター運営事業

25,000個の星を再現することができるプラネタリウムと巨大なドームスクリーンに臨場感あふれる全天周映像を映し出し、疑似体験ができるドームを備えた施設。平成22年3月にはデジタル化済。

プラネタリウム一般番組内容

プラネタリウムの星空とCG映像を組み合わせた、星と宇宙に関する番組。上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
一般	名探偵コナン 星影の魔術師	平成 25 年 4 月 ～ 平成 25 年度	子どもたちにおなじみの名探偵コナンが満天の星空の下で、全て宝石で出来た太陽系儀「輝きの天球」を巡り、怪盗キッドと対決する作品。
	ぐ～チョコランタン 宇宙であそぼう！	平成 25 年 4 月 ～ 平成 25 年度	NHK教育テレビで大人気だったぐ～チョコランタンのスーパータちといっしょに星の国へ冒険に行くという作品。
	ワンピース プラネタリウム	平成 25 年 7 月 ～ 平成 25 年度	麦わらの一味は、プラネタリウムを見に来た観客と一緒に星空を航海しながら、宇宙の神秘に触れていく。満天の星空の下、麦わらの一味の冒険の軌跡を体感できる作品。
	ハローキティ みんなあつまれ 星空パラダイス！	平成 25 年 10 月 ～ 平成 25 年度	壊れた星座を直すためにキティたちは星の世界へ。物語では、星の世界の美しさ面白さを伝えるだけでなく、友情やお互いを思いやることの大切さを伝える作品。
	サラのねがいごと	平成 25 年 4 月 ～ 平成 25 年度	主人公サラは日照り続きで今にも枯れそうなアジサイを助けるため、「くも」と「かぜ」と「カミナリ」に力を借りて、アジサイを助けるために雨を降らそうとする作品。

一般	さぬきこどもの国 オリジナルプラネ タリウム番組 さぬきから宇 宙へ	平成 22 年 3 月 ～ 平成 25 年度	香川県が制作した番組。スペースシアターを飛び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプラネタリウムならではの工夫と効果が満載の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナル プラネタリウム番 組 ほしのおも いで	平成 22 年 3 月 ～ 平成 25 年度	香川県が制作した番組。男の子とおばあさんの会話から、香川県の歴史や思い出をたどる作品。
	なるほど！ プラネタリ ウム	平成 23 年 8 月 ～ 平成 25 年度	第 2・第 4 土曜日 の 15:40 の回に星空のお話だけを 30 分間、ゆったりと楽しんでもらうためのプログラム。 季節に応じたテーマを解説員がわかりやすく紹介。

### プラネタリウム学習番組内容

分かりやすく、楽しく宇宙について学べる番組。上映時間 40 分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
幼児 小学校低学 年	あひるのガッ くん おほしさま の せかいへ	平成 22 年 3 月 ～ 平成 25 年度	星の世界へやってきたあひるのガっくん。わがままなガっくんが、星の世界の妖精や星座たちに助けられ、思いやりの気持ちが芽生える作品。
	ほしのくに で みつけた たからもの	平成 23 年 5 月 ～ 平成 25 年度	病気のキキを助けるために、主人公のたっくんはこぐま座のアルとともに、どんな病気でも治してしまう不思議なミルクを探しに星の国へ向かう作品。
小学校中学 年	さぬきこどもの国 オリジナル たいようく ん きらりちゃ ん 月と星のひ みつ	平成 22 年 3 月 ～ 平成 25 年度	県が制作したオリジナル番組。さぬきこどもの国のキャラクターのたいようくんときらりちゃんを起用。 さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月の形の変化をはじめ、月と星について学ぶ作品。
小学校高学 年	さぬきこどもの国 オリジナル たいようく ん きらりちゃ ん 対決！月 V S 太陽	平成 22 年 3 月 ～ 平成 25 年度	県が制作したオリジナル番組。さぬきこどもの国のキャラクターたいようくんときらりちゃんを起用。 さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月と太陽について学ぶ作品。
小学校中学 年 ～ 中学生	さぬきこどもの国 オリジナル 宇宙探偵 ロッキンハ	平成 22 年 9 月 ～ 平成 25 年度	星空の宝石シリウスがドクター・ゲイルに盗まれた。宇宙探偵ロッキンハイムが助手と共に宇宙の謎を解き、シリウスを取り戻す。物語を楽しみながら知識を身につける



	イム		ことができる作品。
--	----	--	-----------

全天周映像番組内容

大迫力の全天周映像で、宇宙や恐竜について学べる番組。上映時間は各 30～40 分

対 象	番 組 名	投 影 期 間	内 容
一 般	地球ミュージアム	平成 24 年 4 月 ～ 平成 25 年 4 月	137 億年前の宇宙誕生、地球がどうやってできたのか等、時間を超えて謎を探っていく科学番組。 人類が解き明かした膨大な科学データを基に、私たちを取り巻いている世界を明らかにしていく。
	アクアプラネット ヤド太郎のミラクル大冒険	平成 24 年 4 月 ～ 平成 25 年 4 月	大海原に出て外の世界を知りたいと願っていた好奇心旺盛なヤド太郎は、貝殻の化身である磯丸に乗って、水の世界へ出発。地球をめぐる「水の旅」と「水に育まれる多彩な命」の物語。
	オーロラを見た恐竜たち	平成 24 年 4 月 ～ 平成 25 年 4 月	心やさしい草食恐竜のリンを狙う肉食恐竜たちやリンを守る旅の仲間たち。現在調査が進む極圏の恐竜の最新成果を紹介しながら、オーロラの仕組みや人工衛星等の天文トピックを紹介する科学エンターテインメント作品。
	パンゲア恐竜物語	平成 25 年 4 月 ～ 平成 25 年度	優等生のアリーと落ちこぼれのデューイ。ある日ひよんな事から恐竜たちが生きた古代へタイムスリップしてしまう。現代へ戻るために大陸分裂の謎を解き明かすとともに、重大な出来事を 4 つ写真に撮っていく。
	大恐竜時代恐竜パッチの大冒険	平成 25 年 4 月 ～ 平成 25 年度	過酷な環境の中、戦いを通して成長していくタルボサウルスのパッチ。宿敵であるティラノサウルスのレックスから自分の愛する家族を守れるのか?! 巨大恐竜たちの大迫力の映像が、太古の世界へタイムスリップさせる。
	ライトビフォアクリスマス	平成 25 年 11 月 ～ 平成 25 年 12 月	イブの夜。吹雪で道に迷った姉弟がクリスマスをめぐる冒険へ出発。二人がたどりついたのは、光と魔法が広がる夢の世界。驚きのストップモーションアニメで送る、心温まる冬のファンタジー。

### ③ 工房等運営事業

工 房 名	事 業 内 容
美 術	紙やエアパッキンなどの身近な素材を使った工作を実施。また、来館者が個々に作った作品を集めて一つの大きな作品にする「あつめてアート」や様々な技法を使ったプログラムや、ディップ液や彩液などの特殊な材料を使ったプログラムも実施した。その他に、身近な素材を使ってじっくりと工作に取り組む「だれでもアート」を行った。
科 学	空気圧や全反射などの科学の現象を利用した科学工作の実施や、紫外線やドライアイス等を使用して身のまわりの不思議に迫る参加型の実験ショー「わくわくサイエンスタイム」を行った。また、工房内の水槽の浄化にも留意し、生物に親しみやすい環境作りに努めた。
音 楽	乳幼児を対象に手遊びやパネルシアターなどが楽しめる「ごきげんパーク♪」、月ごとのテーマをもとに様々な音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」、絵本の読み聞かせに音楽や効果音をつけてお話と音楽を一緒に楽しむ「おはなしサウンドイッチ♪」、手作り楽器を制作し色々な音を作ることや身近な音を見つけることを通して様々な角度から音を楽しむ「集まれ！音あそび発見隊！！」を実施した。
コンピュータ	パソコン上で画像を組み合わせたたり、操作をしたりする楽しさや面白さを体験できるプログラムや、幼児の子どもたちにもコンピュータ活動が楽しめるプログラムも実施した。また、通常プログラムより少し高度な内容に挑戦する「くるくるマウス」を行った。

#### ○クラブ活動

4つの工房とスペースシアターでは9月から3月の全6回、高学年の児童を対象としたクラブ活動を行い、より専門的で高度な技術を用いた創造的な活動に取り組んだ。

#### ○「遊びの宅配便」「遊びについて考える会」事業

県内の児童デイサービス等の障がい児向け施設に遊びのプログラムを持って出向く「遊びの宅配便」を21施設で実施した。また、地域の子どもに関わる支援者を対象とした研修会「遊びについて考える会」を5団体で実施し、地域の子育て支援力の向上に努めた。

### ④ こども劇場運営事業

ボールやフープ等身近な道具を使った運動あそび、コンサートや人形劇、工作教室や地域団体・企業などとの共催によるイベント等を実施した。また、育児の日イベントとして、子育て中の保護者や妊婦を対象に、育児の情報交換や育児中のストレスを解消できる企画を行った。

## ⑤ 科学体験ゾーン等運営事業

### ○遊びコーナー運営

地球の形をした遊具スカイネットやアスレチックしながら移動できる子どもエレベーター、飛行機の翼をイメージしたシンボリック遊具であるエネルギータワー等の冒険的な要素をもった複合遊具を提供した。

### ○科学体験コーナー運営

児童館エントランスにある巨大なジェットエンジン等の展示物、風洞実験やベルヌーイの原理の不思議さ、鳥の飛行の原理が分かる科学体験装置等を通して、想像力と創造性に富んだ遊びや科学体験を提供した。

### ○幼児コーナー運営

幼児向けの遊具を備えた靴を脱いで遊べるスペース。幼児たちに人気のふかふかのクッションで浮遊感覚を味わえるエアークッション等があり、自由に遊び、その中で自主性・創造性・社会性を学べるように提供した。また、この一角にベビーベッド等がある授乳コーナーを設置している。

## ⑥ ギャラリー運営事業

月ごとにテーマを設け、さぬきこどもの国の1年間を振り返る展示や色紙を雨の形にちぎって貼る参加型展示などを行った。また、広報誌や企画事業ポスターなどを展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら、情報の発信に努めた。

## ⑦ 屋外施設運営事業

### ○サイクルセンター運営

サイクリング自転車・マウンテンバイク・変わり種自転車の貸出を行った。サイクリング自転車用に専用のルートがあり、飛行機や季節の植物等を見ながら、サイクルをすることができる。マウンテンバイクにも一本橋やシーソー等がある変化に富んだコースがあり、楽しむことができる。あと、不思議な形や面白い動き方をする変わり種自転車を60台ほど貸出しており、大変人気である。

### ○YS-11型航空機展示場運営

日本初、そして未だに唯一の純国産旅客機であるYS-11型航空機の機内の一般公開を行った。機内では航空機の写真を見たり、操縦席に座りパイロット気分を味わったりすることができる。

### ○琴電車両60形62号展示場運営

大正2年に製造され、平成14年に引退するまでの間、日本一長く走り続けた琴電車両60形62号の車内の一般公開を行った。車内には現役当時の写真の展示等を行っている。

### ○芝生広場運営

子どもたちのくつろぎの場として提供するとともに、こどもフェスティバル等の各種行事を行った。また、ミルキーウェイという流水路があり、夏場には子どもたちが水遊びを楽しんでいた。

## (3) 支援・啓発事業

27,208千円

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる人を対象とした研修会の開催や児童の健全育成に係る施設・団体に出向き、さぬきこどもの国の遊びのプログラムの提供する移動児童館の実施、市町児童館や子育て支援団体とのネットワークづくりを図る事業等を実施した。

## ① 児童館運営支援事業

香川県児童館連絡協議会の事務局を務め、県内の各児童館との連絡調整を進め、児童館の情報交換や児童館職員の研修会の実施、児童館の遊びを豊かにするための「地域のあそびサポート事業」では積み木や遊びの道具等を貸し出した。

## (児童館職員研修会の開催状況)

	日時	場所	対象	内容
1	H25.5.24(火)	さぬき こどもの国	児童厚生員・ 館長	◎〈理論〉「児童福祉援助技術総論」(120分) 講師：就実短期大学幼児教育学科 教授 田中 誠 氏
2	H25.6.11(火)		児童厚生員・ 館長	◎〈理論〉「個別援助活動」(120分) 講師：(財)児童健全育成推進財団 事務局長 依田 秀任 氏 ※情報交換(60分) ◎〈実技〉「表現活動」(90分) 講師：岡山わらべうたの会 代表 脇本 幸子 氏
3	H25.7.12(金)		児童厚生員(3 年以上勤務経 験者) 館長・行政担 当者	●〈スキルアップ研修〉(120分) 「中堅職員に求められるコミュニケ ーションスキルについて」 講師：office1.2.3 谷 益美 氏
4	別表1			
5	H26.2.18(火)	サンメッセ 香川	児童厚生員・ 館長	◎〈理論〉「地域福祉活動」120分) 講師：大分大学教育福祉科学部 大学院福祉社会科学部 教授 衣笠 一茂 氏 ◎〈実技〉「表現活動」(120分) 講師：劇団プレイバックーズ 代表 宗像 佳代 氏

平成 25 年度第 4 回児童館職員研修会<別表 1>ブロック別研修会

	日 時	担当館・場 所	対 象	内 容
第 1	H25.10.29(火)	津田町 東部児童 館 津田公民 館 津田 市民体育 館	児童厚生員・ 館長	◎研修Ⅰ<児童の発達理論> 「学童期の発達について考えよう」 講師：臨床心理士 豊島 佳津子 氏 ◎研修Ⅱ 「キンボール実技」 講師：さぬき市スポーツ推進委員
第 2	H25.12.3(火)	吉光児童 館 吉光児童 館	児童厚生員・ 館長	●研修Ⅰ 「特別な教育的支援の必要な子ども との関わり方」 講師：香川家中部養護学校校長 三井 一良氏 ◎研修Ⅱ<表現活動> 「お正月にちなんだフラワー工作」 講師：日本フラワーデザイナー協会 講師 末武 舞子 氏
第 3	H25.12.10(火)	高瀬町児 童館 高瀬町農 村 環境改善 センター 観音寺市 内	児童厚生員・ 館長	●研修Ⅰ<表現活動> 「綿で遊ぼう」 講師：生活塾 郷の家「塊綿甲」 主宰 高畑 妙江 氏 ●研修Ⅱ 「観音寺市懐かしい路地裏めぐり ～銭形眺望と解説～」 講師：エプロンガイド・寛永通宝協会 職員

◎は資格認定科目／●は資格認定外科目

② 組織化事業

さぬきこどもの国に来館する子どもたちの遊びをサポートしたり、各地域の児童館等の運営や活動を支援するボランティアの養成に努めた（平成 25 年度第 18 期ボランティア登録者 47 名）。特に、就園前の親子を対象に行う絵本の読み聞かせ企画「おはなしの庭」や、親子でじっくりと取り組んでもらう科学・美術工作を自主企画し、準備・運営を行った。（年間活動者延べ数：909 名）

また、ボランティア派遣事業を 3 回行い、「地域の児童館まつり」等で当館ボランティアの企画を実施した。地域児童館との意見・情報交換を通して、健全育成の向上に努めた。

（ボランティア研修講座の開催状況）

	第 1 回	第 2 回	第 3 回	第 4 回	活動報告会
実施日	H25.4.13(土)	H25.5.12(日)	H25.9.14(土)	H25.11.10(日)	H26.3.8(土)
場 所	さぬきこどもの国				
参加者	午前 22 名 午後 18 名	午前 21 名 午後 20 名	午前 17 名 午後 17 名	26 名	24 名

<p>研修内容</p>	<p>○さぬきこどもの国のボランティアについて ○年間計画作成 講師 さぬきこどもの国スタッフ ○交流研修</p>	<p>○「子どもと共に育つ児童館ボランティア」 ○「子どもの笑顔は力の源」 講師 児童健全育成協会 こどもの城 熊澤桂子氏</p>	<p>○「発掘！遊びごころ 子どもごころ～子どもの遊びとは～」 ○「発掘！遊びごころ 子どもごころ～子どもも大人もハッピーな遊び～」 講師 あそびの根っこ研究所 所長 長松広志氏</p>	<p>○援助技術～子ども・親の力を引き出す関わり方～ 講師 四国学院大学 教授 島影俊英氏 ○実技研修：イベント分野企画～どうぶつしょうぎ体験～</p>	<p>○各分野の活動報告 講師 さぬきこどもの国スタッフ</p>
-------------	---	---	---	--	--

### ③ 広報啓発事業

子育て支援や地域児童館に関する情報等を掲載した「さぬきこどもの国 News」を偶数月に発行（30,000部）し、県民に広く健全育成情報を周知し啓発した。

また、HPやブログを定期的に更新し、同時にマスコミへの情報提供にも積極的に努めた。

### ④ 調査研究・情報提供事業

児童館活動の活性化を目指し平成25年度遊びの冊子「おいでよ！みんなの児童館」を作成し、県内児童館や放課後児童クラブ、関係機関・団体等や一般向けに配布した。（発行部数3,100部）また、子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーを設け、家庭や支援者に対する情報提供を行ったほか、閲覧用図書等の充実に努め定期的に入替を行った。

### ⑤ 相談事業

毎週木曜日に実施している「親子であそぼ！ぐうちよきぱあ」の活動の中で、助産師による子育て相談活動を実施した。（49回実施 相談人員319人）また、「ぐう・ちよき・ぱあ+（プラス）」では、専門家（保健師・管理栄養士・発達心理士）による相談活動を実施した。（10回実施 相談人員36人）

奇数月の第3土曜日には（公社）香川県看護協会との共催により「まちの保健室」（6回実施 相談人員784人（大人の健康相談含む））を開催し、偶数月の第4土曜日には（社）香川県助産師会との共催で「助産師のほっと相談室（5回実施 相談人員47人）」を開催した。

### ⑥ ネットワークづくり事業

県下の児童館未設置地区を優先しながら、児童館、放課後児童クラブ、子育てサークル等42箇所に職員が出向き、さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを提供する「移動児童館」を実施し、お互いの情報交換を行った。

また、香川県内の児童健全育成に携わる方や子育て支援者等を対象に子育て支援者研修会（2回実施 71名参加）と各団体のおすすめ遊びを持ち寄り紹介する「みんな集まれ！あそび～場！！」を実施（3回実施 30団体49名参加）した。支援者同士の交流を持つことで、地域での子育て支援力の向上とネットワークづくりを図った。

### ⑦ 子育て支援事業

就園前児童と親を対象に毎週木曜日「親子であそぼ！ぐう・ちょき・ぱあ」を行い、スキンシップ遊びやダイナミックな活動等の遊びプログラムを通して、親子の良好な関係作りや親・子ども同士の交流を促し、子育て支援を図った。(56回実施 1回あたり約80名参加)

また、毎週水曜日の「ビバ！あそび場」では3歳以上の子どもと保護者を対象に、運動遊びを通して子どもたちの健康な身体作りの向上を図った。(50回実施 1回あたり約30名参加)

父親とその子どもを対象に、遊びやさまざまな体験を通して子どもと関わっていく中で父親力および父子関係の向上を目指すPPP (Papa's Power Project) を実施した。(2回実施 36名参加)

#### **収1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業**

##### (4) 自主事業

3,526千円

来園者の利便性を図るために、香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、飲食物を提供する喫茶コーナーや物品等を販売するショップ、自動販売機、公衆型充電器の設置をした。

中でも、来園者から飲食の更なる充実の希望が多いため、平成25年8月から平成26年は3月末までの土日祝日の期間限定でパン、お菓子、日用雑貨等を取り扱うショップを設置し、来園者の利便性の向上に努めた。

平成25年度 企画事業等実施報告

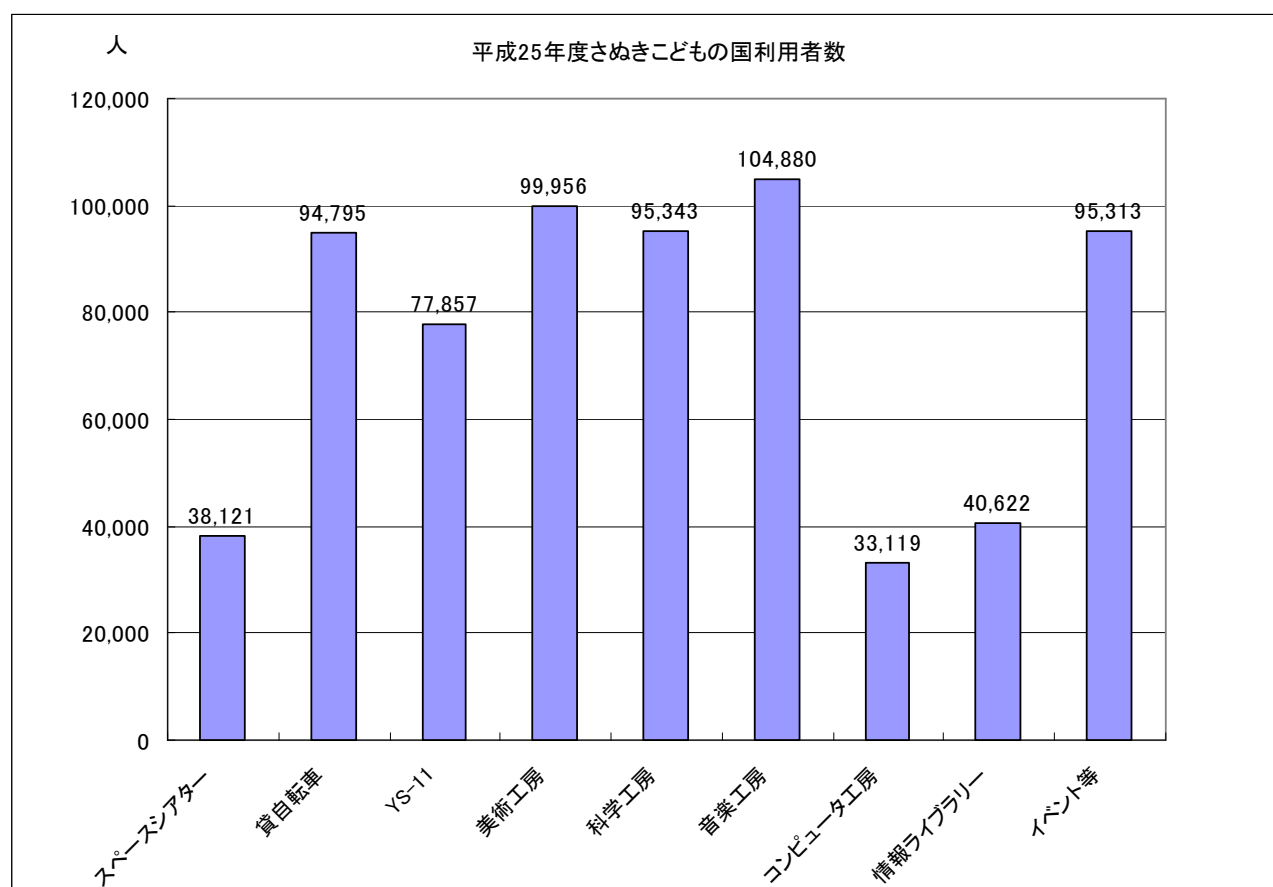
月	日(曜)	事業名	人数
4	7(日)	春だ！走れ！鬼ごっこ！	74
	14(日)	自転車の正しい乗り方教室	145
	19(金)	①育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(教えて！はじめての離乳食)	47
	29(月・祝)	さぬきこどもの国 開園記念イベント～ありがとう18周年～	820
5	3(金・祝)	児童館フェスティバル2013	7,050
	4(土・祝)	みんなで運動あそび	176
	5(日・祝)	こどもフェスティバル2013	12,700
	19(日)	②育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(子育て応援歌コンサート)	120
6	2(日)	人権フェスティバル	2500
	9(日)	さぬきのミュージシャンやってくる！	330
	19(水)	③育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(子どもに贈るはりの虎)	20
7	7(日)	七夕イベント2013 にじのはし大作戦！	3,684
	19(金)	④育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(ママのための夢プラン実現セミナー)	19
	20(土)21(日)	チャレンジ！キャンプ2013	50
	21(日)	ハイブリッドカーを作ろう！	42
	28(日)	電波教室 ～手作りラジコン列車に挑戦！～	60
8	4(日)	おもちゃ作家さんをつくる木のおもちゃ	306
	18(日)	デフ・パペットシアター・ひとみ ～一寸法師～	295
	19(月)・20(火)	⑤育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(木育)	465
	25(日)	よろしくメカボット8	445
9	16(日)	芸術の秋！ファミリーコンサート♪	407
	19(木)	⑥育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(ママと赤ちゃんのヨガ)	30
	23(月・祝)	パパ's キッチンスタジアム！～俺のカレー～	21
10	6(日)	育児の日フェスティバル	12,500
	13(日)	SOUND OF FEELING	22
	19(土)	⑦育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(ヒミツの赤ちゃん体操)	30
	27(日)	パパ's ミッション！～子どもと思いきり遊んじゃえ！～	15
11	3(日・祝)	親子でうろし絵付け体験	24
	17(日)	あつめてアートスペシャル☆～ヒモとヒモつながるヒトとヒト～	596
	19(火)	⑧育児の日イベント Enjoy!パパ・ママ(オーガニック石けんづくり)	8
12	1(日)	おこづかい教育出前教室	30
	19(木)	親子であそぼ！ぐう・ちょき・ばあスペシャル～ロケットくれよんがやってきた！～	125
	23(月・祝)	家族で作ろう！お菓子の家	125
1	3(金)	新春しあわせめぐり	435
	12(日)	本ってどうやってできるの？～作って学ぶ製本&活版印刷～	42
	19(日)	長谷川義史・あおきひろえ ワークショップ&絵本ライブ	230
2	19(水)	⑨育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ(ハンドメイドアルバム)	18
3	2(日)	かがわ子ども大学同学園祭	450
	19(水)	⑩育児の日イベントEnjoy!パパ・ママ(ウェーブ・ストレッチ・リングでリフレッシュ)	13
	21(金・祝)	飛ばせ！手作り紙飛行機！！	270
	23(日)	家電解体ワークショップ2～ひたすら分解！～	46



平成 25 年度さぬきこどもの国利用者数

(単位：人)

区 分	来園者数	有料施設利用者数 (スペースシアター・ 貸し自転車)	YS-11見学者数	工房等利用者数	イベント等 参加者数
4 月	57,852	11,512	7,815	32,325	6,200
5 月	72,465	14,244	10,948	25,683	21,590
6 月	49,404	10,858	5,137	25,579	7,830
7 月	47,752	8,805	3,353	30,910	4,684
8 月	80,216	14,069	5,559	56,185	4,403
9 月	53,721	12,156	7,098	30,519	3,948
10 月	78,680	12,732	8,232	32,907	24,809
11 月	57,469	12,107	9,016	27,793	8,553
12 月	33,325	6,322	3,493	21,993	1,517
1 月	45,059	9,735	4,508	26,661	4,155
2 月	33,105	6,788	4,050	19,958	2,309
3 月	70,958	13,588	8,648	43,407	5,315
合 計	680,006	132,916	77,857	373,920	95,313



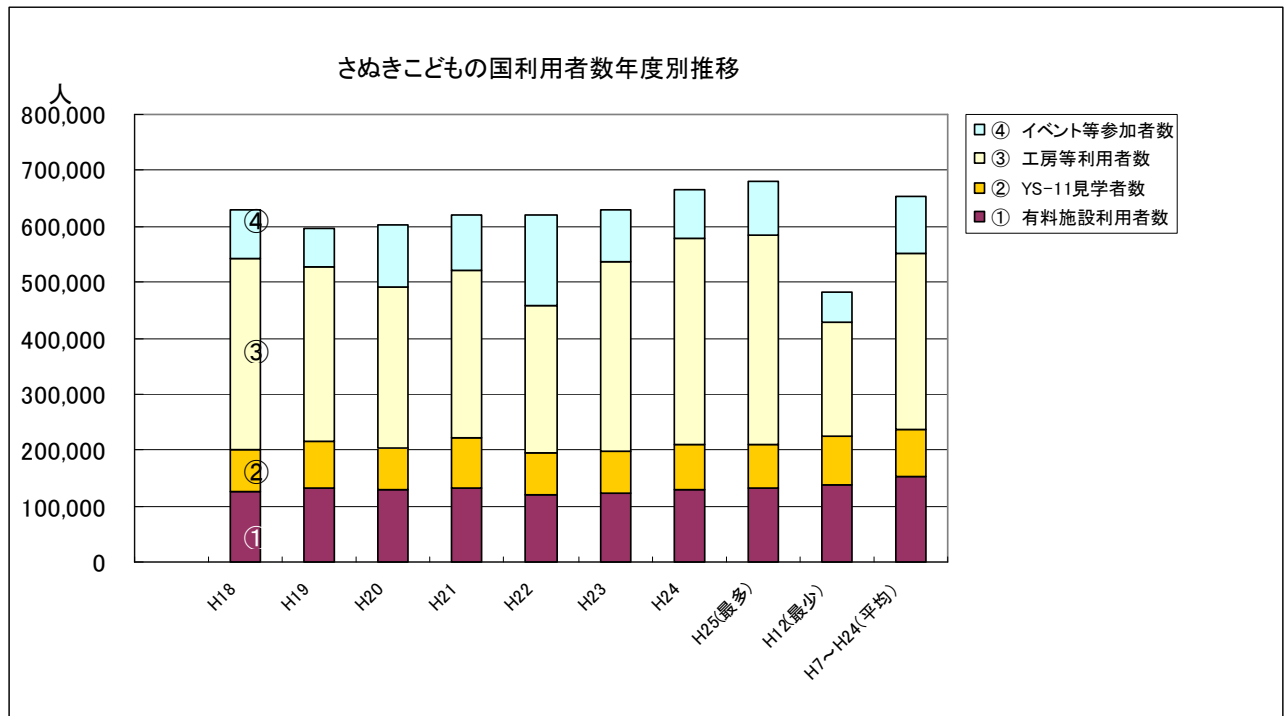
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸し自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
18年度	628,693	100	125,055	103	76,451	103	341,255	100	85,932	92
19年度	595,803	94	133,034	109	84,022	113	310,562	91	68,185	73
20年度	602,906	96	127,662	105	77,037	103	286,980	84	111,227	119
21年度	619,568	98	132,739	109	89,181	120	299,936	88	97,712	105
22年度	620,964	98	121,098	99	73,958	99	264,683	78	161,225	172
23年度	630,534	100	121,814	100	74,538	100	340,715	100	93,467	100
24年度	664,809	105	128,929	106	80,285	108	370,227	109	85,368	91
25年度	680,006	108	132,916	109	77,857	104	373,920	110	95,313	102

※指数は23年度を100とした場合である。

参考	12年度 (最少)	482,650	77
	25年度 (最多)	680,006	108
	7~25年度 (平均)	580,488	92



## 公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

### 2. 五色台事業所

- (1) 提供する給食等の管理業務 14,346 千円  
 五色台少年自然センターにおいて、主として中学 1、2 年生の「集団宿泊学習」の生徒（39 校、延 18,126 人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。
- (2) 生徒等の送迎業務 21,201 千円  
 「集団宿泊学習」の生徒をはじめ、五色台少年自然センターの利用者並びに同施設が主催する事業の参加者の送迎を行った。
- (3) その他の維持管理業務 8,087 千円  
 五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関することを行った。

五色台少年自然センターの宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度
集団宿泊学習	校数（校）	43	39	39	41	39
	宿泊利用者数（人）	18,604	19,508	19,744	19,081	18,126
	対前年度増減（人）	△4,197	904	236	△663	△955
上記以外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数（団体）	121	130	129	81	50
	宿泊利用者数（人）	6,821	8,095	8,235	6,510	3,776
	対前年度増減（人）	494	1,274	140	△1,725	△2,734
計	団体数（団体）	164	169	168	122	89
	宿泊利用者数（人）	25,425	27,603	27,979	25,591	21,902
	対前年度増減（人）	△3,703	2,178	376	△2,388	△3,689

### 3. 屋島事業所

#### (1) 給食等の管理業務

12,436 千円

「中学校集団宿泊学習」の生徒（29校、延 10,737人）をはじめ、スポーツ少年団や子ども会等、屋島少年自然の家の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。

#### 屋島少年自然の家の宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	25 年度
集団宿泊学習	校数(校)	36	30	29	31	29
	宿泊利用者数 (人)	11,676	9,799	10,214	10,202	10,737
	対前年度増減 (人)	△1,113	△1,877	415	△12	535
上 記 以 外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	166	166	144	174	184
	宿泊利用者数 (人)	11,584	12,315	11,577	14,027	13,137
	対前年度増減 (人)	△582	731	△738	2,450	△890
計	団体数(団体)	202	196	173	205	213
	宿泊利用者数 (人)	23,260	22,114	21,791	24,229	23,874
	対前年度増減 (人)	△1,695	△1,146	△323	2,438	△355